ナビゲーションシステムとは

ルート探索について

次のような場合は、故障ではありません。

冬季の閉鎖・歩行者天国などで通行できない場合があります。

細道路探索時、通行不可能な歩道や階段などを含めたルートを作ることがあります。

新道の開通などにより通行できない場合があります。

廃道

進入禁止

目的地

実際に通行できない道を表示する場合があります。

目的地

- 再探索してもルートが変わらない場合があります。
- ルートが渋滞している場合があります。

目的地

目的地まで道路がなかったり、細い道しかない場合は目的地から離れた所までしかルート表示しない場合があります。

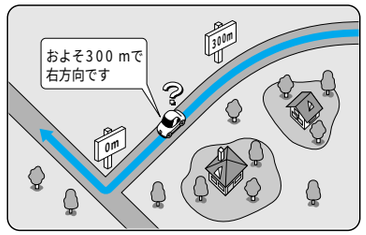
高架下の一般道路の案内を行う場合があります。
逆の場合もあります。

Uターンするルートを表示する場合があります。

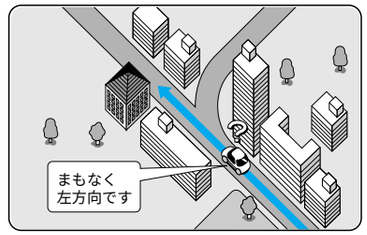
目的地

ルート案内について

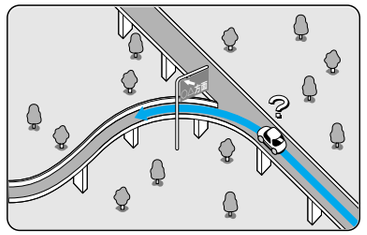
次のような場合は、故障ではありません。



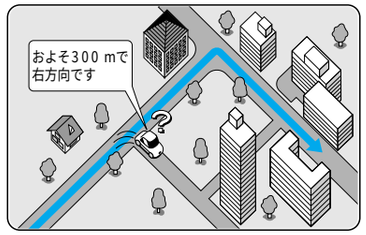
案内距離が多少ずれることがあります。



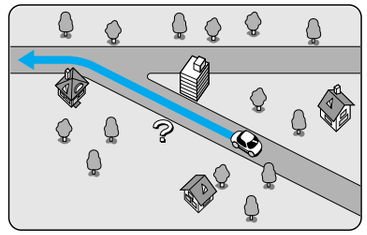
右左折案内が実際の道路形状と異なる案内をすることがあります。



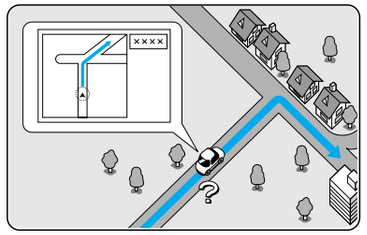
方面案内が表示/案内されない高速道路・有料道路があります。



案内ルートをはずれて手前の交差点等で曲がったときなどに音声案内される場合があります。

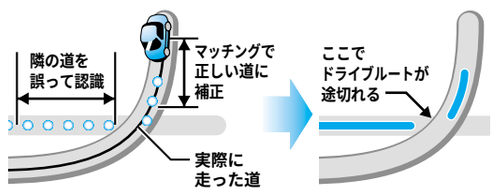


交差点で曲がるのに、案内されない場合があります。
交差点名称が案内されない場合もあります。



交差点拡大図が実際の道路形状と合わないことがあります。

ドライブルートについて

■ドライブルートには、下記のような制約があります。

- ルート案内中に目的地を別の場所に設定しなおした場合は、その目的地に着くまでドライブルートを記録し続けます。
- 以下の場合は、その地点までのルートが仮登録されます。(ドライブルートの記録は終了します)
  - ・行き先を取り消した場合
  - ・走行距離が500 km以上になる場合
  - ・ドライブルートを呼び出した場合
  - ・帰路探索を行った場合
- 新設道路や駐車場など、本機に収録されていない箇所を通った場合、ルートは画面上に表示されますが、音声案内は行いません。
- 目的地に到着してすぐ（または、ドライブルートの記録終了直後）イグニッションをOFFにすると、ドライブルートが仮登録されない場合があります。
- フェリーでの移動など、イグニッションがOFFの状態で長距離を移動した場合は、その区間のドライブルートが途切れる場合があります。
- 走行環境やGPS衛星の状態により自車マークが正しく表示しなかった場合は、誤ったドライブルートが記録される場合があります。
  また、マッチングなどで正しい自車位置に補正されたときは、ドライブルートが途切れる場合があります。